

# 相談援助実習指導者のためのスタートアップ研修 — 評価表から作る実習プログラム —

現行の社会福祉士養成制度では、相談援助実習の実習指導者要件が厳格化され、「社会福祉士実務3年以上で実習指導者講習会を修了した者」となったことにより、“社会福祉士の養成は社会福祉士が担う”という後継者養成の自己再生産システムが確立されました。

一方で、実習指導者資格を有する社会福祉士からみれば、実際に実習生の受け入れに至るには様々なハードルが存在していることも事実です。2014年度に北海道ブロックが行った「180時間実習としての相談援助実習の実施状況に関する調査」結果によれば、指導経験年数の浅い実習指導者ほど実習プログラムの作成に苦慮している傾向が明らかとなりました。このことから、今後、実習指導者の拡大を図っていく上でも、実習プログラムの作成について実習指導者講習会後の効果的なフォローアップの必要性が浮き彫りとなりました。

安定的な社会福祉士の養成には、実習施設・機関の継続的な確保が不可欠であり、そのためには比較的指導経験の浅い社会福祉士が、スムーズに実習指導者へなっていくことを可能とする（または現在の実習指導者に対する）支援を養成校と職能団体の協働によって行うことが重要と考えられます。

以上より、本研修は参加者が実習プログラムを「自ら作成することができる」ことにつながるノウハウ獲得型研修として企画しました。内容は、実習プログラムの作成に関する講義や事例紹介を踏まえ、具体的な作業工程を個人ワークとグループ演習形式で体験する実践的内容で構成されていますので、多くの方々の参加をお待ちしております。

日 時 2015年12月12日（土）10:00～17:30（受付9:30～）

会 場 北星学園大学C館2階 第1会議室（厚別区大谷地西2-3-1 地下鉄大谷地駅徒歩5分）

対 象 社会福祉士資格を有し、実習指導者講習会の修了者で、以下の条件を満たす者

- ①今後、実習指導者となる見込みがあり、実習プログラムを新規で作成する者
- ②実習指導経験はあるが、実習プログラムを新規で作成する者
- ③実習プログラムは作成済みだが、改訂を予定している者

\*「実習プログラム」とは相談援助実習受入施設・機関で作成する基本プログラムを指す

定 員 30名（先着順）

参加費 2,000円（当日申し受けます）

主 催 北海道ブロック社会福祉実習研究協議会  
（一社）日本社会福祉士養成校協会北海道ブロック  
（一社）日本社会福祉教育学校連盟北海道ブロック

共 催 （公社）北海道社会福祉士会  
（一社）北海道医療ソーシャルワーカー協会

懇親会 会場周辺で開催（当日、会費3,500円を受付で申し受けます）\*事前申し込み必要

## 研修プログラム

司 会：伊藤 新一郎（北星学園大学）

09：30 受 付

10：00 開会挨拶 社養協道ブロック運営委員長 池田 雅子（北星学園大学）

10：05 講 義 「実習指導における実習プログラムの必要性と重要性」  
丸山 正三（専門学校日本福祉学院）

10：35 参考例紹介「実習プログラム作成の流れと具体例による作業ポイント」

1. 実習プログラム作成の流れ 長濱 章雄（障がい児入所施設希望学園）
2. 評価表中項目5－（3）「職場におけるチームアプローチの必要性・方法について学ぶ」  
下倉 賢士（札幌南青洲病院）
3. 評価表中項目2－（2）「利用者のアセスメントについて学ぶ」  
芦崎 祐公（札幌市清田区第2地域包括支援センター）

12：00 昼食休憩

13：00 「ノウハウ獲得型実習プログラム作成演習（個人作業・グループ作業）」

- テーマ1. 中項目「職場におけるチームアプローチの必要性・方法について学ぶ」  
テーマ2. 中項目「利用者のアセスメントについて学ぶ」

展開方法：

可能な限り参加者の実践領域を考慮した上で1グループ4名程度の構成とし、実習指導者経験が豊富な社会福祉士と養成校教員がペアとなることを原則として1つのグループを担当する。上記テーマに関する個人ワークを行った後、グループ内で各自の作成内容を共有し、必要に応じて質問・疑問の解消や、具体的な作業工程の方法等について助言を受けられるような展開とする。職場に戻った際、個人作業として実習プログラムの作成が（不十分さがあるとしても）行えるようになることを目標とした演習とする。

17：00 閉会挨拶 社養協道ブロック研修委員長 巻 康弘（北海道医療大学）

18：00 懇親会

# 2015年度 北海道ブロック研修会申込用紙

## 相談援助実習指導者のためのスタートアップ研修

### －評価表から作る実習プログラム－

申込先：伊藤 新一郎（北星学園大学）E-mail：[ito@hokusei.ac.jp](mailto:ito@hokusei.ac.jp)

本申込用紙をメール添付の上、上記アドレスまでメールにてお申し込みください。

申込期限 2015年11月30日（月）※先着順です

備考：昼食は各自でお願いいたします。当日は大学生協（購買・学食）が営業しております。

所属機関・団体名			
申込代表者連絡先			
参加者氏名	職 位	懇親会	実習指導経験の有無
		有 無	有 ⇒ ( ) 年 無
		有 無	有 ⇒ ( ) 年 無
		有 無	有 ⇒ ( ) 年 無
		有 無	有 ⇒ ( ) 年 無
		有 無	有 ⇒ ( ) 年 無

<連絡事項等> 本研修会に参加するにあたって何かございましたらご記入ください。

--

<お問い合わせ先>

北星学園大学 社会福祉学部 伊藤 新一郎

TEL：011-891-2731（内線1607） E-mail：[ito@hokusei.ac.jp](mailto:ito@hokusei.ac.jp)